

前田れいこ後援会の募集

こんな取り組みをしていきます。是非応援してください！

- ・この街をさらに住みよくするために
- ・誰もが通る介護問題解決のために本当の介護現場を知る議員を応援したい
- ・子ども、女性、高齢者に寄り添った施策を実現させたい
- ・地元経済活性化について一緒に考えたい
- ・防災に強い矢作地区を共に考えたい
- ・女性議員を増やしていきたい（岡崎市議会には 37 人中、女性議員はたったの 5 人！）
- ・とにかく前田れいこを応援したい

ご入会者の
特典

「前田れいこ通信」を岡崎市市議会の定例会後市政レポートとして定期にお届けいたします。

前田れいこ後援会
申し込みフォームはこちら



前田れいこホームページはこちら

<https://maeda-reiko.waganse-company.com>



【前田れいこ 自己紹介】（岡崎市議会自民清風会所属）

岡崎市東牧内町在住。金城学院大学文学部社会学科卒業。介護現場 17 年。
介護ヘルパー、特別養護老人ホーム、デイサービス勤務後、ケアマネジャー資格取得後。
平成 28 年よりあすなろケアプラン開業。

ケアマネジャーを紡ぐ会副会長（全国のケアマネジャー 2700 人が会員）。

現役ケアマネジャーとして現在も介護現場で働きながら議員活動をしている。

家族は夫（会社員）、長女（21 歳）、長男（19 歳）、ダックスフンド 2 匹（ともに 11 歳）。



Instagramはこちら

<https://www.instagram.com/reiko.maeda1/>



ブログはこちら

<https://ameblo.jp/asunaro-waganse/>

連絡先

住所：（前田れいこ後援会事務局）岡崎市東牧内町字堤外 91-6 電話：0564-32-7726（あすなろケアプラン内）

お問い合わせ：自民清風会 岡崎市十王町 2 丁目 9 番地（西庁舎 2 階） 0564-23-6390

MAEDA REIKO REPORT

前田れいこ通信

2022 春号

岡崎市議会市政レポート

岡崎市議会議員

介護現場 17 年

子育てケアマネジャーの 岡崎改革

ご挨拶

議員 2 年目、福祉病院委員会副委員長を拝命しました

岡崎市議会議員になり一年が経過し、議員生活 2 年目となりました。昨年末、病院福祉委員会の副委員長に就任させていただき、2 年目で常任委員会の役職をお任せいただき身の引き締まるおもいですが、介護現場のこれまでの経験を活かせる場をお与えいただいたことに感謝をしながら、しっかりと頑張ってお参ります。

介護現場出身の議員として、現場の声を市政に届けるために頑張ってお参ります。介護人材不足は現場レベルでは大変深刻です。皆様はご存じでしょうか、介護人材不足により、現場では具体的にどんなことが起こっているのか。例えばお泊りができるショートステイでは介護職が足りていないため、お風呂を楽しみにして利用して下さる皆様へ入浴サービスを提供できない場合が生じています。例えばヘルパーさんの場合はヘルパーの仕事の担い手がいらないため、ヘルパーさん自身が高齢化しており、朝や夕方の方の本当にヘルパーさんが必要な時間にサービス提供が出来ないということが生じています。このように、現場の実情を熱量をもって行政に届けられるのが、私のような介護職出身議員であると思っています。

地域の皆様の声をお寄せいただけますよう、お気軽にお声がけいただける存在となれるために、今年も頑張ってお参りますのでよろしくお願いいたします。今年は後援会を発足させるべく活動してまいりますので、是非皆様のお力添えいただけますよう、議員前田れいこをお育ていただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

岡崎市議会市政レポート

令和 3 年 12 月定例議会

11 月 30 日～12 月 17 日まで岡崎市議会では定例議会が行われました。
上程された全ての議案に賛成とさせていただきました。

賛成した議案について

- **公の施設に係る指定管理者の指定について** **賛成**
～おかざき自然体験の森に指定管理者制度を導入～
～市内の市営住宅及び特定公共住宅 27 施設を 5 年間管理する候補者の選定～
- **岡崎市開発行為の許可に関する条例の一部改正について** **賛成**
～主に市街化調整区域における、土砂災害、浸水等のおそれのある区域の開発許可制度の見直し。
頻発・激甚化する自然災害に対応した安全なまちづくり～
- **岡崎市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正について** **賛成**
～市民病院に新たに感染症小児科が設置されます～
- **賠償の額を定めることについて** **賛成**
～中根市長の太陽の城跡地へのコンベンション施設整備事業の計画変更に伴い発生した損害を賠償するもの～
- **令和 3 年度一般会計補正予算（第 9 号）** **賛成**
 - ・特殊詐欺対策装置購入費補助業務
 - ・予防接種業務
 - ～3 回目の新型コロナワクチン接種がはじまります～
 - ・どうする家康活用推進業務
 - ～来年の大河ドラマに向けて岡崎市の機運が盛り上がってきております～
 - ・交通安全施設整備業務
 - ～千葉県八街市の下校途中の小学生の列にトラックが突っ込んだ事故を受けて総点検を行い、本市においても路面標示の緊急修繕及び設置を行います～
 - ・学校行事実施業務 小中学校修学旅行実施等事業費補助金
 - ～修学旅行の実施時期変更により生じたキャンセル料の全部または一部を補助～
 - ・スポーツ推進活動支援業務
 - ～三菱自動車公式野球部の選手による野球教室などの開催、スポーツ教育の向上～
 - ・ふるさと納税
 - ～岡崎のふるさと納税は本市産業の PR の絶好の機会！～



討論

自民清風会の会派を代表して議会に上程された全議案に対しての賛成討論を行いました。



議会映像

書籍出版のお知らせ

各地の新聞に掲載されました

(中日新聞、東京新聞、広島新聞、中国新聞、琉球新聞、信濃新聞など)



【介護職よ、地方議員を目指せ！】

令和3年10月、全国にいる介護職議員の仲間と一緒に出版しました。
『一燈照隅万燈照国』（いっとうしょうぐう、ばんとうしょうこ）
一つの灯火だけでは隅しか照らせないが、その灯火が万という数になると国中を照らすことができるという意味の語。最澄が説いた言葉として知られています。

つまり、介護の現場を良くするために、介護現場の声を国へ届けるためには、一人の市議会議員ではやれることには限界があります。しかし、志を同じくする仲間が全国にできて、各地でその声をあげられれば、小さな声が大きな声となり、いつか国へ届けられる時がきたら、真に必要な介護施策がなされると信じています。

そんな思いを持って仲間と一緒に書き上げた本です。是非手に取ってお読みいただけますよう、よろしくお願いいたします。

一般質問

令和 3 年 12 月定例議会における一般質問では、『子ども・女性・高齢者に対する防犯対策について』と『行政のデジタル化の推進について』を質問いたしました。



議会映像

●子ども・女性・高齢者に対する防犯対策について

質問 「高齢者を狙った特殊詐欺被害に対して、市が実施している取り組みについてお聞かせください」

回答 「特殊被害対策装置購入補助制度を実施しています。発生した 32 件のうち、特殊詐欺対策装置が設置されていた方で、被害にあった方はおらず、一番有効な特殊詐欺対策であると考えます。
今年度は、当初見込んでおりました予算分の申請をいただいておりますので、本議会におきまして、補助金の追加補正を上程させていただいております。」

質問 「現在、高齢者を狙った特殊詐欺被害、子どもや女性を狙った犯罪被害やストーカーなどの被害が日常で起きています。被害を受けた場合身体的に重大な影響を及ぼすだけでなく、その後も毎日の生活を続けながら、犯罪によって受けた心の傷と向き合っていかなければなりません。令和 21 年 12 月に『岡崎市犯罪のない安全・安全なまちづくり条例』が策定されましたが、特に子ども・女性・高齢者に配慮した、犯罪のないまちを目指す宣言について、どのように考えてみえるのかお聞かせください。」

回答 「今一度、市民一人ひとりの防犯意識の高揚を図るため、犯罪を起させないという機運を図るために、子ども、女性、高齢者を犯罪から守る市の市政を示した都市宣言を表明したいと考えております。地域一丸となった更なる防犯活動の推進により、犯罪の減少を加速させ、犯罪のない安全で安心なまちづくりの実現を目指していきたいと考えております。」

●行政のデジタル化の推進について

質問 「国においてデジタル庁が創設され行政のデジタル化の推進の動きが本格化しています。本市においても、市民サービス向上、行政運営の効率化の観点から、本市のデジタル行政の推進は重要なことであると考えます。デジタル化に対する本市の課題と今後の展開についてお聞かせください。」

回答 「令和 2 年度の実績について、システムごとに説明すると、施設予約システムは約 6 1 %、図書館の蔵書検索予約システムは約 8 6 %などですが、マイナポータル「ぴったりサービス」は約 0.1 %となっております。『ぴったりサービス』を利用するためにはマイナンバーカードの取得が必要です。現在マイナンバーカードの交付率は 3 8 %であり、『ぴったりサービス』の利用を広く周知することを難しくしている理由であると考えています。今後、国は令和 4 年度までにほとんどの国民がマイナンバーカードを持つ計画であることから、国の計画を見据え市民が『ぴったりサービス』を利用しやすい手続きとなるように見直すことを、中核市市長会の提言にのめるように提言しました。」

好評発売中！

「介護職よ、地方議員を目指せ！
介護現場を変えたいあなたに伝えたいこと」

愛知県内の介護事業所様には
直接、前田麗子が書籍をお届け！！

前田れいこ
共著！！

書籍のご購入はこちら⇒

